

(平成 28 年度)

「第 33 回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム」結果概要について

平成 28 年 11 月 5 日に開催した「第 33 回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム」の内容は次のとおりでした。

名 称	第 33 回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム ともに築く水源環境 ～かながわ 910 万人の挑戦～
出席者	主催者あいさつ・コーディネーター 浅枝 隆 パネリスト 鈴木 雅一 県民フォーラムチーム 北村 多津一、倉橋 満知子、坂井 マスミ、 中門 吉松、西 寿子、森本 正信 コミュニケーションチーム 金森 巖、増田 清美
開催日時	平成 28 年 11 月 5 日 (土) 13:00～16:10
開催場所	はまぎんホールヴィアマーレ (横浜市西区みなとみらい 3-1-1)
内 容	<p>1 開催趣旨 将来にわたり良好な水源環境を維持するために本県が取り組む施策を県民へ広く周知するとともに、県民と協働して取組を進めていく気運を醸成することを目的として開催した。</p> <p>2 開催内容</p> <p>(1) 主催者あいさつ (5分×2) 神奈川県副知事 浅羽 義里 水源環境保全・再生かながわ県民会議 副座長 浅枝 隆</p> <p>(2) 基調講演 (講演 70分) 柳生 博 (俳優、公益財団法人日本野鳥の会 会長) 講演テーマ 『確かな未来は懐かしい風景にある』</p> <p>(3) 水源環境保全・再生施策の紹介 (20分) 水源環境保全課 斎藤 水源環境保全企画担当課長</p> <p>(4) パネルディスカッション (70分) テーマ「ともに築く水源環境～かながわ 910 万人の挑戦～」 パネリスト：杉本 貴広 (有限会社杉本林業 取締役) 鈴木 雅一 (東京大学 名誉教授) 豊田 直之 (NPO法人海の森・山の森事務局 理事長) 山村 宜之 (キリン株式会社 GSV本部 GSV推進部 主査) コーディネーター：浅枝 隆 (埼玉大学大学院理工学研究科 教授)</p> <p>[その他] 会場ロビー部分では次の展示等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民事業団体による活動紹介 ・森林再生パートナー企業の活動紹介 ・第 38 回「全日本中学生水の作文コンクール」入賞作品の展示 ・神奈川県内広域水道企業団パネル展示 ・パネリスト関連展示 ・水源環境保全・再生施策等の紹介を実施 <p>3 来場者数 356名</p>

特記事項	<p>4 開催効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演では、水源環境を守る重要性等について参加者へ訴えることができた。 ・水源環境保全・再生施策の紹介では、本県がこれまでに行った取組と成果を紹介するとともに、第3期実行5か年計画で取り組む新たな課題への対応や事業内容など本県が取り組む施策に関する情報を発信することができた。 ・パネルディスカッションでは、幅広い分野のパネリストによる討論を行うことで参加者へ県の施策への理解促進を図ることができた。 <p>5 主催者</p> <p>神奈川県、水源環境保全・再生かながわ県民会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民会議委員8名が受付や案内などの会場運営を担当した。
------	--

※ 次頁に当日の様子（写真）を掲載

※ アンケート結果については現在、取りまとめ中

参考（当日の様子）



主催者あいさつ(浅羽副知事)



主催者あいさつ(浅枝副座長)



柳生氏 講演



会場の様子



施策紹介(斎藤企画担当課長)



パネルディスカッション(コーディネーター)



パネルディスカッション(パネリスト)



会場ロビー展示

件名	第 38 回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム結果概要
テーマ	～おしえて・話して！かながわの森と水 in 相模原～
日時	平成 29 年 12 月 16 日（土）13:00～14:30
場所	ユニコムプラザさがみはら（相模原市南区相模大野 3-3-2）
内容	<p>1 開催趣旨 水源環境保全・再生に係るこれまでの取組についての情報提供・発信等を行い、県民の意見を幅広く収集するとともに、県民と協働して取組を進めていく気運を醸成することを目的として開催する。</p> <p>2 開催内容</p> <p>(1) 主催者あいさつ（5分） 水源環境保全・再生かながわ県民会議 県民フォーラムチームリーダー 森本 正信 （司会：水源環境保全・再生かながわ県民会議委員 上宮田 幸恵）</p> <p>(2) ミニ講演（講演 30分×2名） ①渡辺 豊博 氏（特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島 専務理事） 講演テーマ『市民力を結集した「水の都・三島」の水辺再生活動』 ドブ川だった源兵衛川をホテルが乱舞する清流に再生したノウハウを伝授。 ②川島 範子 氏（特定非営利活動法人 小田原山盛の会 副理事長） 講演テーマ『シカ問題～生物多様な森を守りたい！～』 美しく健全なふるさとの森を、市民調査、対策で次世代に残そう。</p> <p>(3) 水源環境保全・再生施策の紹介（15分） 水源環境保全課 調整グループ 石郷岡グループリーダー</p> <p>(4) 質疑応答（10分）</p> <p>(5) その他 ・水源環境保全・再生施策等の紹介パネルの展示 ・剥製（シカ）の剥製の展示 ・各種広報資料の配架（リーフレット「森は水のふるさと」、「支えよう！かながわの森と水」等） ・着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ・しずくちゃんグッズ（風船、しずくちゃんカード）の配布</p> <p>3 参加者数 127名（アンケート回収 68枚）</p>

	<p>4 開催効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ講演では2名の講師の方から講演いただき、それぞれの現場での取組状況や活動のノウハウについて情報提供するほか、水源環境を守る重要性等について参加者へ訴えることができた。 ・水源環境保全・再生施策の紹介では、本県がこれまでに行った取組と成果を紹介するとともに、第3期実行5か年計画で取り組む新たな課題への対応や事業内容など本県が取り組む施策に関する情報を発信することができた。 <p>5 主催者 水源環境保全・再生かながわ県民会議 県民会議委員10名が受付や集客、案内などの会場運営を担当した。</p> <p>6 その他 県民フォーラム開催前後（12時～13時、14時30分～16時）に、会場ロビー・実習室等で次のイベントや展示が行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民事業交流会 神奈川県「もり・みず市民事業支援補助金」を活用し、水源環境保全・再生に取り組んでいる市民団体市民事業団体の活動展示や物品販売、体験教室として市民事業団体の指導によるクリスマスリース、正月用しめ縄、竹ぼっくり作りなど。 ・市民事業相談コーナー 県職員によるもり・みず市民事業支援補助金の申請に関する相談コーナー。 ・神奈川県内広域水道企業団による水缶の配布・パネルの展示
特記事項	

※ 次頁に当日の写真を掲載

参考（当日の様子）



渡辺 豊博 氏による講演



川島 範子 氏による講演



水源環境保全・再生施策の紹介(全景)



質疑応答



会場ロビーの様子



会場外での呼び込み



剥製(シカ)の展示



かながわ しずくちゃんによるPR